

平成 29 年度 静岡県作業療法士会 第 3 回理事会議事録（平成 29 年 8 月 19 日）

出席者：秋山，伊井，岩井，大石，大庭，岡庭，岡本，勝又，建木，林，村岡，（理事 11 名）

大塚（副部長 1 名）

高岡，武内（書記）

議長：岩井事務局長

場 所：静岡県作業療法士会事務局（静岡市） 13：00～17：00

※【平成 29 年度 第 3 回理事会資料】＜別紙資料＞に順じて進行

【報告・審議事項】

1. 事務局会議，3 役会での報告事項（岩井事務長）

1) 理事会の審議内容

- ・理事会での承認が必要な事項を事務局内に掲示。
- ・理事会の円滑な進行を目的に冒頭に各部局の承認事項を，その後に報告事項と進める。
- ・規約の検討を進めていく ⇒ 次回理事会で各部局の規約・マニュアルを吟味したいため，9 月中に事前提出
- ・各部の部員選出に対する承認

2) 予算案（スケジュール）

10・12 月事業計画 2 月予算案提出 3 月当初予算決定 3 月末県へ提出

⇒次回理事会で新規・増減（予算 30%程度）の事業を報告

【承認事項】

- ・ハッピーステージ，補正予算⇒承認
- ・委員推薦・派遣依頼・後援名義依頼（7 件）⇒承認（一部開催日追加）
- ・医療介護総合基金 ⇒今年度は実態調査として来年度の事業参画について承認
事業申請案として CM と 3 団体協議会との研修会（秋山）⇒CM 協会には打診中（間に合えば申請）
基金など県の予算も使った形で事業計画立てる場合には，時期等も考慮し事業計画を立てるべき。

2. 静岡県士会学会

①第 30 回 報告（大庭理事）

【報告事項】

- ・8 月 29 日（火）31 回学会に引き継ぎを実施予定

②第 31 回 進捗（大石理事）

【承認事項】

- ・演題募集：9 月から開始⇒承認
- ・懇親会：福利部主催とするのは⇒31 回学会から適応
物の手続きや管理，会計処理の効率化を目的に学会と福利部と役割分担
- ・公開講座：テルミン演奏者の講演に関しては，事業部中心に運営したい
⇒学会予算で承認，事業部との業務分担について学会側から提案（次回）

③第 32 回（第 19 回東海北陸学会合同開催；西部地区）

【承認事項】

- ・学会長を秋山会長とする案⇒承認

3. 第 2 回 47 都道府県委員会報告（梶原副会長）：紙面報告

4. 他団体からの依頼，委員の推薦等の確認（事務局）

【各部報告】

1. 渉外部（秋山会長）：資料に沿って報告

2. 制度対策部（梶原副会長）：紙面報告

3. 調査部（岡本理事）

【承認事項】

- ・OT 協会の自動車運転に関するアンケート調査を県内全施設に発送。その経費（約 7 万円）の補正予算⇒承認
- ・現況調査を同時に実施⇒承認

【報告事項】

- ・第 30 回学会会員アンケート：会場が良かった意見，プログラムの組み立てに工夫が必要

4. 学術部（大塚副部長）

【報告事項】

- ・学術部研修会，SIG 研修会開催，今後の研修会予定について報告。
- ・会計業務の確認作業については，確認や引き継ぎを明確に行う。

5. 教育部：(村岡理事)

【報告事項】

受講証明証作成。

MTDLP 基礎研修について，養成校の授業で学習した内容が多いため内容について検討。

現職者共通研修会の会場確保→例年の参加人数を考慮し決めてほしい（秋山）

MTDLP の講師領収証が一般の領収になった事案について，会計処理方法に不備があり再度統一を。

6. 事業部（建木理事）

【承認事項】

- ・チャレンジ事業（ケアルズカフェ，hana☆hana 広場）の予算施行⇒承認。事業内容や進捗内容を報告すること。今回は理事メールで内容を報告。

- ・作業療法の啓発事業：9月10日イオン志都呂での啓発事業への参加⇒承認

御前崎ふれあい広場への参加（予算 46,000 円）⇒承認。（以上 2 点補正予算）

【報告事項】

- ・高校生施設見学（2 件問い合わせ），一般作業療法見学，家族会支援事業（齟齬が生じた）。

- ・今後の予定として，公開講座や作業療法体験デーの実施，イベントへの参加

7. 地域活動推進部（林理事）

【承認事項】

- ・モビリティ・マネジメント WG

① 定期的な勉強会開催（2 か月に 1 回）の予算（50,000 円）計上⇒承認

② 県指定自動車教習所協会との共同開催の研修会の予算（60,000 円）計上。会場決めに苦慮⇒研修会開催は内諾。先方から経費が出ないのであれば県士会主催としてはどうか。要確認。予算計上については会場選定のこともあるため再度提出。

8. 地区活動報告（林理事）

【報告事項】

- ・地域活動推進部研修会（7 月 9 日）開催

- ・WG：①精神障害 WG：静岡県自立支援協議会地域移行部会研修ワーキング
平成 29 年度研修会
医療介護総合基金の申請について

②認知症 OTWG：研修報告

③特別支援教育 WG：9 月 3 日の SIG 研修会で WG への意見集約を行う

個人とのやり取りで出来ている現状だが，どう県士会が絡むか。

進捗が理事会で把握できる体制を作っていくこと。

形にするための WG であり理事会の承認を得ながら行っていく。

WG の位置づけを示すと理事と委員とのやり取りがしやすい。

⇒事業を進める時には理事会承認（その場の雰囲気によっては理事の判断）を得ること。

④モビリティ・マネジメント WG：各地区勉強会を開催。

⑤生活行為工夫情報モデル事業 WG：90 件の情報集約を目標

- ・各地区報告：各地区新人歓迎会開催

9. 広報部（大石理事）

【承認事項】

- ・HP 担当部員退部に伴う業者委託について（初期費用 500,000 円程度。機能によって金額が異なる）来年度の事業に向けて進めて良いか。無理であればフリーソフト等で切り替えが必要。

⇒全体予算を出すこと。一般ページを担当部員以外扱えるようなソフトへの移行は承認。

- ・投稿権限について，規定（既に草案はある）作成をしていきたい。⇒承認

- ・かるた：残りのかるたの用途を①レンタル制にする案及び②事業部の活動へ寄付する案③連盟に寄付していく案⇒承認。①～③の配分は検討すること

10. 福利部（大庭理事）

【承認事項】

- ・部員増員板倉氏⇒承認

11. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会（林理事）

①地域包括ケアシステム・介護予防関連

【承認事項】

- ・浜松市からリハ専門職出前講座メニュー作成依頼⇒承認

②災害対策委員会（村岡理事）

【報告事項】

- 9月3日（日）浜松市にて災害リハ研修会開催（九州の災害についての講演など）

③訪問リハビリテーション連絡委員会（齊藤理事）：紙面報告

12. 事務局

①財務部（大庭理事）

- 10月14日の理事会にて監事監査（半期分）10：00～を予定

- ・県士会員の講師料の源泉の変更⇒変更分を徴収

【報告事項】

- ・収入が上がった時の詳細が分からない⇒詳細が分かるように報告事項についてメールする。
- ・交通費領収証の取り扱いが煩雑

②庶務，その他

【承認事項】

- ・厚労省の介護保険通所リハ・訪問リハの研究報告冊子の配布について各地区11施設ずつ抽出⇒事務局で各地区の施設をメールで流して各地区で抽出

③法人化推進委員会（勝又理事）

【報告事項】

- ・提出書類について承認された。遊休財産が上回ってしまっていたが、今年度事業で解消していく。今後は必要な予算を立てて適正な事業展開をしていく。精度を高めていく。
- ・規約を他士会のものを参考に今年度中に作成していく。規約検討委員会と事務局と連動し行う。
- ・積み立てた450万円を使い切れない場合はどうするか→来年度の事業に繰り越し
- ・今の情勢で推移できれば会計上は問題ない（岩井）

④表彰委員会（秋山会長）

【承認事項】

- ・県内養成校卒業式にて、成績優秀者の表彰⇒承認
- ・第31回学会での県士会表彰募集⇒随時募集

13. その他：

- ・承認事項と報告事項を分けて進めていくとスムーズなため、資料作成時にも配慮をすること。
- ・事務局→学会→47委員会→他団体→重要課題→各部報告の流れで進行
- ・東海北陸リーダー養成研修会（10月14・15日）：候補者を今週中にメール
- ・平成30年作業療法モデル事業：2テーマ（各テーマ2士会）⇒見送る
- ・来年度計画を今年度の執行状況を鑑みて準備を進めていきたい。

【次回】

第4回理事会：10月14日

平成29年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
第1回	4月	16日（日）	新人オリエンテーション時	
第2回	6月	17日	拡大理事会	
第3回	8月	19日	納涼会	
第4回	10月	14日		
第5回	12月	2日，9日，16日（23日）	拡大理事会，忘年会	
第6回	2月	3日，10日，17日，24日		
臨時理事会	3月	24日（土）or 25日（日）	年度末の会計	